

# 新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願い（宿泊用）

2022. 3. 25 国立曾爾青少年自然の家

国立曾爾青少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受入体制として、機構本部から提示された「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に基づき、利用される皆さまへのお願いを以下のとおり作成しています。利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう、ご理解とご協力をお願いします。なお、内容については、今後の動向などを踏まえながら、適宜見直しをしてまいります。

上記の各項目の□に✓（チェック）していただき、団体名、日程、代表者、連絡先をご記入の上、『活動計画書』と一緒にFAXまたはメール、もしくは、WEBフォームにてご提出ください。

## 利用される皆さまへのお願い

### 1. 申込み時

- 入所日からさかのぼって2週間以内に発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の諸症状が無い方のみ受入れ可能です。

### 2. 持参物品

- 各団体で、手指消毒薬、マスク、体温計（非接触型のものが準備できない場合は各個人用のもの）を持参してください。※体温計の貸出しは行っておりません。
- 各自で、ハンカチ・タオル等、手を拭くものは、必ず持参してください。

### 3. 入所前

- 入所日の朝、入所者全員の検温を行い、利用者名簿の余白に「●月●日検温済（責任者サイン）」の記載をして提出して下さい。（欠席者は名前を二重線で消して下さい）また、必要に応じて「【別紙】健康観察シート」もご活用ください。
- 発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他いつもと体調が異なる時は利用をご遠慮ください。
- 緊急車両を準備するなど、事前に対象者の搬送について団体で検討ください。

### 4. 活動時

- 館内ではマスクを着用するなどして飛沫対策をしてください。
- こまめに手洗い・手指消毒を励行してください。
- 近距離での会話や発声、高唱は、避けるようにしてください。
- 活動場所の定期的な換気（1時間に5～10分程度）を行ってください。
- 活動場所ではスペースを広く使用して活動をしてください。  
※宿泊室、研修室はゆとりを持ってご利用いただけるよう、できる限り調整します。

### 5. 食事時

- 入口にて手洗いと手指消毒を行ってください。ジェットタオルは使用停止しています。
- 手洗い用のタオルやハンカチを各自で必ずご持参ください。
- レストラン内では、食べるとき以外はマスクを着用し、私語も控えるようにしてください。

### 6. 入浴時

- 原則、団体毎の完全入れ替えとなります。時間を守っていただくようお願いいたします。

（裏面へ続く）

## 7. 健康管理

- 1日2回（起床時、就寝前）の検温、健康チェックを実施し、健康状態を確認し、事務室までお知らせください。

## 8. 体調不良者が出た場合

- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は直ちに事務室に連絡ください。その際には、行動履歴の確認をさせていただきます。
- 上記の症状が出た場合は、同室の宿泊者を他の部屋に移動させてください。移動先の部屋は、当施設から指定させていただきます。
- 新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は、原則、活動を休止し、速やかに退所していただくことをお願いすることがあります。

## 9. 退所後

- 退所後、2週間以内に利用者の感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

## 10. その他

- 代表者は、以上の項目を、利用される方全員に周知してください。
- 当施設ホームページの「新型コロナウイルス感染症への対応について」を必ず確認ください。

利用のお願いの  
WEB フォームの QR コード



団体名 \_\_\_\_\_

日 程 令和 年 月 日 ~ 月 日

代表者 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

当施設 HP の「新型コロナウイルス感染症への対応について」からも WEB フォームにアクセスできます。